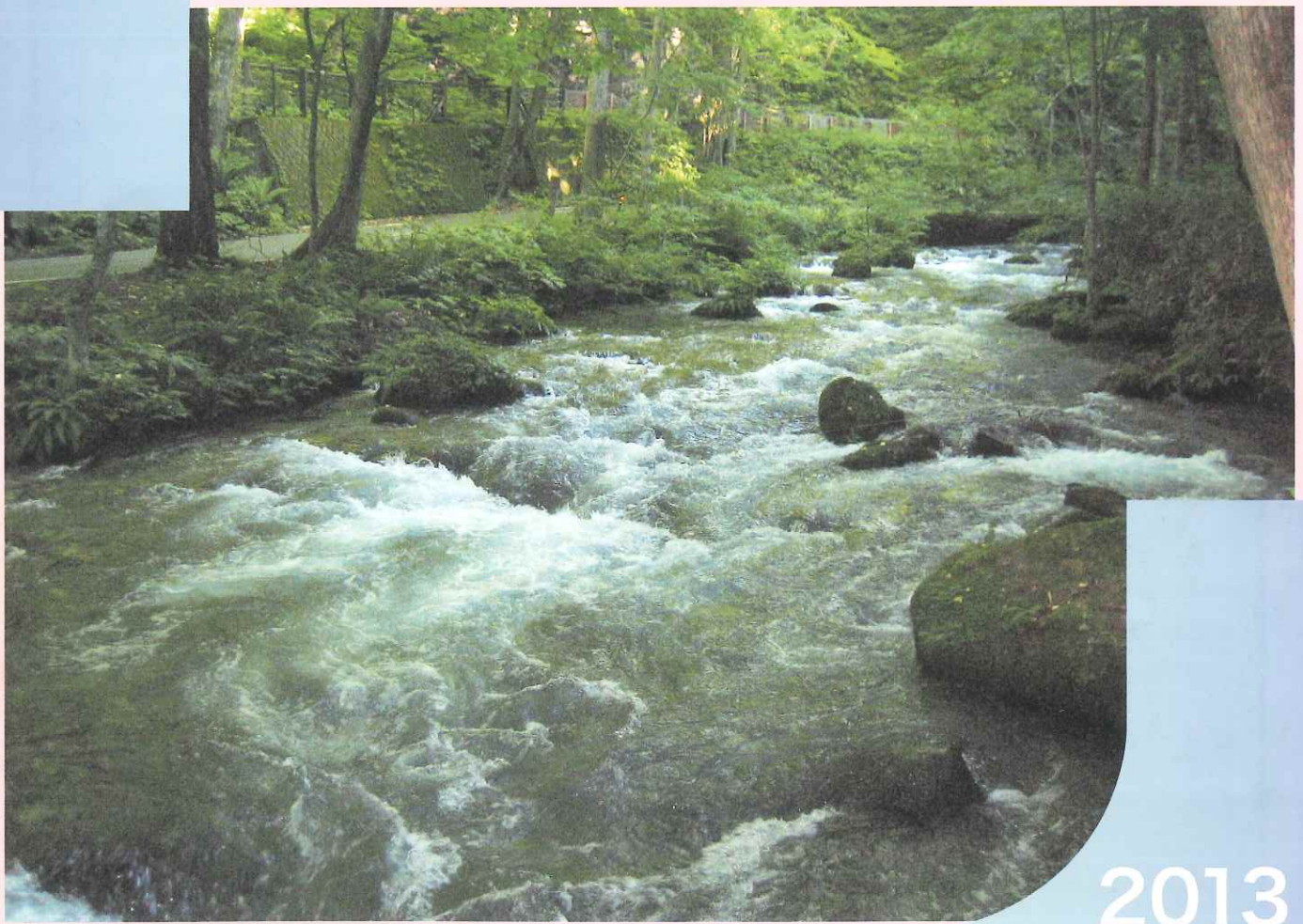


とちぎ



栃木県電気工事業工業組合



2013

青年部会 創立30周年記念

絆 ～絆から変革、そして未来へ～

No.008

<http://www.totiden.jp/>

迎春

旧年中はご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。早速ですが、当組合青年部会が本年度をもちまして創立30周年を迎えました。これも偏に組合員をはじめ関係団体の皆様方、諸先輩のご支援くださった、おかげだと深く感謝しております。

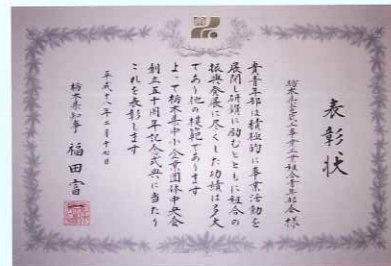
今号、機関誌は『青年部会創立30周年記念』として、一部掲載しております。ご愛読下さいますようお願い申し上げます、今後ともなにとぞご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



栃木県電気工事業工業組合



H13 会員大会



知事表彰

青年部会 これまでの歩み



H22 電気工事業全国大会



中央会後継者育成セミナー 座禅



H23 会員大会



パネルディスカッション

30周年記念式典



決意表明



H24 ボランティア活動



メーカーブース

目次

2 青年部会 これまでの歩み 写真

3 目次

4 5 6 7 組合ニュース

- ・平成25年 新春賀詞交歓会
- ・下野奨学会に寄付

8~15 青年部会 設立30周年記念

1. 30周年を迎えて ご挨拶
青年部会 第8代会長 阿部 哲也
2. 設立30周年 ご祝辞
栃木県電気工事業工業組合 理事長 廣瀬 文夫
栃木県中小企業団体中央会 事業推進部部长 阿久津 隆
3. 30年の歩み 年表
4. これまでの歩み 写真
5. 歴代青年部会長 お祝いの言葉
第4代会長 高山 英城
第5代会長 中川 栄一郎
第6代会長 島崎 教司
第7代会長 栗田 勝美宏
OB代表 大塚 芳宏

20 支部だより

- ・矢板支部 矢板市防犯灯をLEDへ
- ・小山支部 上半期終了時の中間監査

21 まちみせ紹介

- ・氏家駅周辺 (氏家支部)

いこいのひろば・講習会だよりはあやすみです。

重要なお知らせ

7 第一種電気工事士定期講習について

広告掲載

- 7 栃木県火災共済協同組合
- 16 三菱電機住環境システムズ株式会社
弘電商事株式会社
- 17 東芝ライテック株式会社
新明電材株式会社
- 18 東芝電材マーケティング株式会社
明電産業株式会社
- 19 藤井産業株式会社
岡田電気産業株式会社
- 21 (財)栃木県消防設備保安協会
- 22 パナソニック株式会社エコソリューションズ社

表紙写真提供者 撮影者：小山支部 多田 満 (株式会社多田電工)

(ひとことメモ) 奥入瀬の清流 ~癒しのながれです~

ホームページでも、こちらの機関誌をご覧頂けます。http://www.totiden.jp/

平成25年 新春賀詞交歓会開催

平成25年新春賀詞交歓会 栃木県電気工業組合



ご挨拶を頂きました。一部ではありますが、ご紹介させていただきます。

平成25年1月15日(火)ホテルニューイタヤにて、移動理事会および、新春賀詞交歓会が開催されました。

賀詞交歓会には栃木県知事 福田富一様、県会議員 金子裕様をはじめ県工業振興課、全日電工連、公益社団法人全関東電気工事協会、中央会他、関係諸団体からご来賓の皆様をお迎えし、当組合役員、青年部3名、計60名の出席を頂きました。

吉成副理事長より開会の辞が述べられ、始めに廣瀬理事長より念頭の挨拶を頂き、つづいて来賓の方々よりご挨拶を頂きました。



廣瀬理事長 より

新年あけましておめでとうございます。平成25年新春を皆様方ご家族とともに健やかに迎えたこととお慶び申し上げます。ご来賓の方々にはお足元の悪い中、ご臨席頂き誠にありがとうございます。また日頃より当組合に対し多分なるご協力とご理解を頂きまして感謝申し上げます。・今年一年は信頼関係を大切にしたいと思っております。いかにお客様へ組合から“信頼”を発信できるかを重点的に取り組み、地域に密着した営業活動を行い、また栃木県市町において災害時には組合員一致団結のもと復旧作業を行えるよう事業の推進をしていきたいと思っております。・また、昨年の全国大会は徳島県で開催されましたが、今年は神奈川県で開催されますので、栃木県として全面的に協力し成功のうちに終わられるよう努力したいと思っております。

栃木県知事 福田富一様より

・4月からは、貴組合に電気工事士の免許状の交付事務を委託予定でございまして、栃木県は47都道府県で7番目だそうで、まだ早いほうでよかった。どうぞこの4月からは宜しくお願い致します。・さて、再生可能エネルギーを中心に電気を起こせる仕組みで、栃木県に必要な電気をすべて太陽光で発電した場合はどうなのかと、職員に計算してもらいましたところ、メガソーラ1000kw 1万7,000ヶ所 1か所当たり2ヘクタールぐらいが必要になります。ということは、3万4千ヘクタールにびっちり埋めないとだめだ。那須町全部をメガソーラにしないといけなくなります。現在は電気が高くで工業団地なんかは半分以上、稼働を止めているところもありますから、そういった会社は安いところの工場に社員を動かして同じものを昼夜問わず生産をしている。雇用の面、納税の面でも、早く安全で安い電気を安定的に供給する事が、欠かせないと思っております。・先日、建産連の集まりで工事は分離発注じゃないとダメだ。下請けで利益が全然でない。とお話を頂きました。事務的な作業もありますので、そういったお声があるという事を考えながら進めていきたいと思っております。・さらには、技能五輪の大会をやってモノづくり県“栃木”ここにありと全国に示したいと考えております。その際はまた、なにかとご相談をさせてもらったり、大会を行うとなればお力添えを頂くこととなると思っております。栃木県と連携を密にしながら、お互いにいい一年が過ぎます様、無事故無災害、商売繁盛を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。



栃木県会議員 金子裕様より

・栃木県電気工業組合の賀詞交歓会に初めてお邪魔をさせて頂きました。その中で廣瀬理事長様より今までにいくつかの宿題を頂いたわけですが、電気を取り巻く環境、電工組をとりまく環境の中でやらなくてはいけないのは、高効率給湯器と太陽光のありかたをどう進めていくか、栃木県においては高効率給湯器と太陽光については併設型を進めてまいりましたが、リフォームする住宅にはうまみがなかなか生み出せないという意見を頂き、分岐して進めた結果、太陽光発電においては平成23年度3,000件から平成24年度は9,000件にアップ。皆様方のお仕事の一部になればと組み立てさせて頂いております。そして、電気工事士免状の委託業務について、25年度からは委託業務をやっていただくこととなると思っております。・栃木県として経済産業省 茂木敏充大臣が誕生したわけですから、(国会議員の方に)きめ細かい地方にプラスになる政策を生み出してもらおうと、我々も要望しておりますので、栃木県電工組の皆様とスクラムを組みながら、電気と電力の安定、電気工事業を通じて、更なる飛躍となりますよう祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

中小企業団体中央会 専務理事 藤生様より

平成25年度の税制体制につきまして、中小企業の競争力強化の観点から、私ども中央会を含む県内商工4団体が協力致しまして、本県国会議員の先生が方に対し擁立要望活動を行って参りました。要望内容は重点項目として、事業承継税率の拡充、消費税導入に関わる対応、中小法人の軽減税率の引き上げです。・栃木県におきましては、元気度日本一とちぎ県を目指す、福田知事の3期目がスタート致しました。栃木県の元気度の土台を支えていくのは、なによりも地域経済の活性化、それには中小企業が元気になることが大事であると考えます。・電気工業界に対しましては、防災対策をはじめ省エネ自然エネルギーへの取組みなど、地域社会から大きな期待が寄せられています。これを大きなチャンスとして捉えて頂いて、役員および組合員の皆様には一致協力団結して、円滑な組合運営、積極的な組合活動にご尽力頂きます様お願い申し上げます。

全本電気工業組合連合会 常任理事事務局長 五十畑様より

・米沢会長より今年度の方針表明がありました。昨年においては固い上に強い組織を目指す。今年にはさらに強い組織の上に風を起す組織運営が示されました。風を起す活動、まず第一弾として、国土交通省と経済産業省に会長が出向き色々な要請尋常をしてまいりました。経済産業省においては、工事士免状の早期委託について。さらには、原発の再稼働について。国土交通省へは工事分割化での仕事発注。全日電工連政治連盟の相談国会議員と共にお会いしてきましたので、いい報告ができることを期待しておりますし、それが我々の政治連盟の鉄窓かと思っております。組合員の皆様のご理解・ご支援を頂けますようお願い申し上げます。

公益社団法人全関東電気工事協会 会長 中川様より

昨年4月1日より私どもの社団法人全関東工事協会が総務庁管轄の公益社団法人と看板を頂戴致しました。皆様の公益社団法人の会員の事業所でございます。公益社団法人の看板を、自信、プライドをもって、その表現を活用して頂きたいと存じます。・昨日(14日)大雪に見舞われました。祝日ともあり工場や事業所が休みでしたが、東京電力予備率5%ぎりぎりまで電気を使用していたと今朝の新聞で読み、3%をきると、いつ何時停電するかわからないといったような緊迫した状況です。産業界、家庭、どのインフラに跳ね返るかわかりません。是非、我々電気工事店が、お客様等に電気を有効活用してもらえよう、2月いっぱい寒さが続きますが節電PRにご尽力いただいてご指導をお願い致します。

挨拶を頂戴した後、来賓の方々の紹介が行われ、北関東電設資材卸業協同組合理事長 藤井昌一様より乾杯のご発声を頂き祝宴に入った。



宴会は和やかな賑わいの中ご歓談され、盛会のうちに亀和田副理事長の閉会の挨拶により散会となった。

＝ 下野奨学会に寄付 ＝

第31回栃木県電設業界親睦チャリティゴルフ大会にて参加者の皆様より頂きました寄付金について、平成24年12月20日川田理事と本部事務局員にて下野新聞社を訪問し、公益財団法人下野奨学会へ寄付しました。

橋本達明理事長より「学校へ行き学びたくとも学べない子供が沢山いる中で、このようにご支援頂けることは、大変有難い限りです。ありがとうございます。」と感謝のお言葉を頂きました。

少しでも多くの支援を必要としている学生にお役に立てれば幸いです。

チャリティゴルフ大会に参加下さいました関係団体、組合員の皆様ありがとうございました。是非、次回も参加下さいますようお願い申し上げます、お待ちしております。

(12月22日下野新聞記載あり)



◆ 第一種電気工事士 定期講習について ◆

第一種電気工事士定期講習について、定期講習制度が見直しをされ、新たに指定講習機関へ登録頂かないと、平成25年4月以降、受講案内の送付がなくなります。定期講習は電気工事士法により受講が義務づけられております。未登録の皆様、必ず登録下さるようお願い致します。

申込先：一般財団法人電気工事技術講習センター FAX：03-3435-0828

免状番号	都道府県 第 号	交付年月日	昭和・平成 年 月 日
フリガナ氏名		最終受講履歴	平成 年 月 日
現住所	〒 〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (日中ご連絡がとれる番号をご記入ください。)		

※最終受講履歴は定期講習を受講された方のみ記入(免状の記載をご確認下さい。)

※ご記入頂いた個人情報は第一種電気工事士定期講習のみ使用し、他の目的には使用いたしません。

中小企業者のための

県火災共済

あなたの安心を、お手伝い!

●商工会・商工会議所・協同組合●

貴方の加入組織が代理店です
もしものことがあった時、
組合員の立場に立った対応を行います

お問い合わせ

 栃木県火災共済協同組合

☎ 028(637)3730 FAX 028(651)5110

〒320-0806 宇都宮市中央3-1-4 (栃木県産業会館)

ご挨拶

青年部会30周年を迎えて

第8代青年部会長 阿部 哲也

日頃より、親会の皆様ならびに関係団体の皆様には大変お世話になっており、感謝申し上げます。また、先般、開催致しました30周年記念式典へご多忙のところ、理事長をはじめ多数の皆様にご臨席賜り誠にありがとうございました。

我々青年部会の30年を振り返りますと、昭和57年1月15日初代会長の郷間様より、私で8代目となります。『温故知新』故きを温ねて新しきを知る という言葉がありますが、時代と共に組織が変化しても、歴代会長をはじめ、全会員一丸となり築きあげてきた30年間の青年部を、我々現役部員は歴史と伝統を再確認し、後世に伝えていかななくてはなりません。また、これからの青年部のあり方を考えていかなければなりません。

今回の記念式典でのテーマに『絆から変革、そして未来へ』とありますが、青年部ならではの絆を大切に、一生付き合っている仲間を作っていってほしい、それが青年部に入っている一番のメリットだと思うからです。

今後の青年部は、今までのように親会からの援助を力に活動しているようでは、今後、衰退していくでしょう。親会から引継いだ技術をより向上させ、自分たちの技術を生かした勉強会を開催し、事業収益をあげていく活動を多様化に対応できる組織づくりができるよう、切磋琢磨していかなければならないと思います。

社会情勢をみても、原発事故後、様々な新技術が急速に広がりを見せています。他業種からみれば、大変恵まれた業界ではないでしょうか。今後、消費税増税、高齢化社会、人口減少など懸念材料はまだありますが、そういった中において、必ずくる未来に向けて今のうちから準備し変革していくことが大切です。

私たち青年部員の中にはいずれ親会にいき、組合、組合員のために活動することになるでしょう。青年部とはその時の為の人材育成ではないでしょうか。志を高く、強固な絆で結ばれた青年部づくりを目標に、我々青年部が業界のあるべき姿を創造して一つ一つできることから着実に前進していきましょう。

最後になりましたが、今後とも青年部活動により一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。簡単ではございますが挨拶の言葉に代えさせていただきます。

祝 辞

栃木県電気工事業工業組合
理事長 廣瀬 文夫

栃木県電気工事業工業組合青年部会が創立30周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

顧みますと、昭和57年に「後継者育成」をスローガンとして全日電工連主催での全日電工連全国青年部代表者会議が行われ、同年に栃木県電気工事業工業組合青年部会として結成致しました。満30年という歳月が経ち、青年部会として長きにわたり活動できたのも、関係団体をはじめ、私たち工業組合の礎を築きあげられた諸先輩組合員、歴代青年部会皆様のおかげだと、ご尽力に対し、改めて感謝申し上げます。

現在、電気工事業界を取り巻く環境は厳しい状況が続き、後継者不足等での組合員数の減少と比例し、青年部会においても当初は120名余りいた会員数が、現在は70名弱という組織で活動されていますが、青年部会員の皆様には、この苦境をチャンスにすべく、より一層の結束を持って事業内容の充実に努められ、発展を遂げられますよう、我々親会としても活発な活動を支援していきたいと存じます。

私たち電気工事業界は、技術を商品としてお客さまに安全・安心を提供する集団です。従来の技術を生かしながら時代に合った新技術の習得、研鑽し向上に努め、いつでもお客さまに選んで頂けるよう日々の努力がますます必要です。

これからの時代を支える大きな柱となってくれるよう心からご祈念申し上げます。また、皆様方には変わらず暖かいご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。お祝いの挨拶にかえさせていただきます。

栃木県中小企業団体中央会
事業推進部部长 阿久津 隆

栃木県電気工事業工業組合青年部会が創立30周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

さて、今日、政治及び経済が混迷を極め、社会的安定と次代に向けた変革が急務となっております。各業界とも新たな打開策が求められる中、特に、電気工事業業界は競合他社の新規参入や規制緩和が進み、今後ますます競争激化の時代が到来すると予想されます。皆様におかれましても、既に相当の自己研鑽をなされていると思われませんが、これまで以上の自助努力が求められる時代となります。個々の努力は言うまでもなく、今後は業界一丸となって切磋琢磨しながら生き残るための不断の努力が不可欠になります。

業界全体としての競争が激化する今こそ、皆様の真価が問われる時です。持ち前の機動性、柔軟性を最大限に活かし、青年ならではの斬新で大胆な決断と行動を武器に、新たな時代を切り開いていかれることを心より期待しております。これまでの手法や価値観が通用しない困難な時代こそ、皆様の力が発揮されるはずで。

結びに、貴青年部会及び会員の皆様方のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。祝辞とさせていただきます。

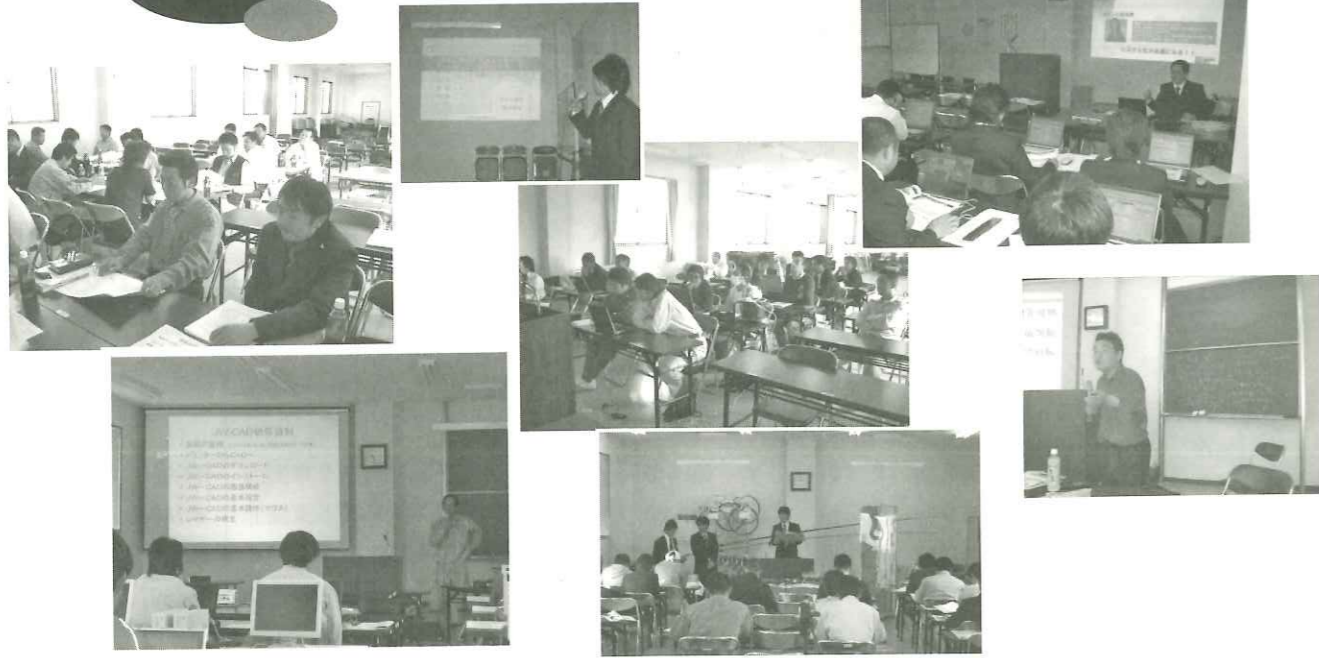
青年部会 設立30周年記念

青年部 30年の歩み

年号	西暦	組合関係の主な動き	全関東大会 開催地	全国大会 開催地	会長	副会長	会員数
昭和57年	1982年	青年部設立 1月15日 4月に設立総会が開催される。 今市発電所見学研修会			郷間 誠		
昭和58年	1983年			第1回 東京	郷間 誠		
昭和59年	1984年			第2回 福岡	郷間 誠		
昭和60年	1985年	電力館の見学会		第3回 金沢	郷間 誠		
昭和61年	1986年	東海原子力発電所見学		第4回 大阪	岩崎 栄市	内山 光市	吉新 正博
昭和62年	1987年			第5回 仙台	岩崎 栄市	内山 光市	吉新 正博
昭和63年	1988年			第6回 東京	岩崎 栄市		
昭和64年	1989年	講習会 (ハイテク電材展)		第7回 名古屋	岩崎 栄市		
平成元年							
平成2年	1990年	北関東3県青年部連絡協議会 (茨城)		第8回 札幌	岩崎 栄市		
平成3年	1991年	北関東4県青年部連絡協議会 (栃木～今市発電所見学)		第9回 高松	岩崎 栄市		
平成4年	1992年	北関東5県青年部連絡協議会 (群馬～伊香保)		第10回 広島	岩崎 栄市		
平成5年	1993年	経営戦略講習会 (ホテルニューイタヤ)		第11回 東京	岩崎 栄市		
平成6年	1994年			第12回 宮崎	若林 晴美	柏木 秀大	高山 英城
平成7年	1995年	阪神淡路大震災		中止 阪神大震災の為	若林 晴美	柏木 秀大	高山 英城
平成8年	1996年	第1回全関東大会が埼玉 (長瀨) で開催される。	第1回 埼玉 (長瀨)	第13回 京都	若林 晴美	柏木 秀大	高山 英城
平成9年	1997年		第2回 神奈川 (横浜)	第14回 金沢	高山 英城	中川 英一郎	長谷川 洋一
平成10年	1998年	全関東大会が栃木での塩原で開催される。 避雷針講習会、マルチメディア先行配線講習会、デジタル放送受信技術講習会	第3回 栃木 (塩原)	第15回 東京	高山 英城	中川 英一郎	長谷川 洋一
平成11年	1999年	群馬県大会に23名参加、CALS,CAD講習会、インターネット初期講座	第4回 群馬 (嬭恋)	第16回 仙台	高山 英城	中川 栄一郎	長谷川 洋一
平成12年	2000年	経営理念研修 (PHP)	第5回 茨城 (大洗)	第17回 札幌	高山 英城	中川 栄一郎	長谷川 洋一
平成13年	2001年	AGネット (双方向通信システム) による通信講座、安全運転講習会 (ツインリンクもてぎ)、 青年部から青年部会へ名称を変更、20周年記念式典中止	第6回 山梨 (石和)	第18回 名古屋	中川 栄一郎	長谷川 洋一	田崎 成俊 渡辺 勇司
平成14年	2002年	AGネット (双方向通信システム) による通信講座、JW-CAD(win版) 講習会	第7回 千葉 (館山)	第19回 松山	中川 英一郎	長谷川 洋一	田崎 成俊
平成15年	2003年	地デジ講習会、組合法、電気工事士法、電気工業法、消防設備士消防法講習会	第8回 東京 (池袋)	第20回 広島	島崎 教司	渡辺 勇司	浅野 靖雄
平成16年	2004年	東電講習会、04版TGE (提案型技術営業) INIP (ブロンズ、シルバー群馬県工組) 氏家支部入会	第9回 埼玉 (浦和)	第21回 東京	島崎 教司	渡辺 勇司	浅野 靖雄
平成17年	2005年	松下電工講習会 (LAN実技、火災報知器)、05版TGE、INIP(ブロンズ、シルバー群馬県工組) ML (メーリング) スタート、知事表彰～中央会創立50周年式典にて	第10回 神奈川 (横浜)	第22回 博多	栗田 勝実	柳田 昌広	北條 登美男
平成18年	2006年	松下電工ショールーム見学、switch!ナビ、地デジ講習会、鹿沼支部入会	第11回 中止	第23回 富山	栗田 勝実	柳田 昌広	北條 登美男
平成19年	2007年	全関東大会in栃木を塩原で開催、マーベル講習会、07版TGE、 メタボ (メタボリック症候群) 予防講習会、宇都宮支部脱会	第12回 栃木 (塩原)	第24回 神戸	栗田 勝実	柳田 昌広	北條 登美男
平成20年	2008年	オール電化フェアへの参加 (未来の電気工事士免許証作製)、PC講習会～システムズナカジマ、 国民年金、原価管理講習会	第13回 群馬 (伊香保)	第25回 東京	栗田 勝実	柳田 昌広	北條 登美男
平成21年	2009年	東京電力講習会、接客マナー講習会、オール電化フェアへの参加、 員外理事として親会の理事会へ出席	第14回 茨城 (大洗)	第26回 新潟	栗田 勝実	柳田 昌広	阿部 哲也
平成22年	2010年	TGE栃木県バージョン、JW-CAD講習会を3回に渡り開催、オール電化フェアへの参加、 員外理事として親会の理事会へ出席小山支部脱会、足利・佐野支部の大半が脱会、宇都宮支部加入	第15回 山梨 (甲府)	第27回 函館	栗田 勝実	柳田 昌広	阿部 哲也
平成23年	2011年	東日本大震災被災地にてボランティア活動 (石巻市、山元町)、とちぎボランティアネットワーク会議 員外理事からオブザーバーへ降格	第16回 千葉 (成田)	第28回 岐阜	阿部 哲也	増渕 英幸	小林 誠
平成24年	2012年	全国中央会会長賞授与、青年部設立30周年記念式典が開催される (湯西川温泉 花と華にて)	第17回 東京 (浅草)	第29回 徳島	阿部 哲也	増渕 英幸	小林 誠

青年部会 設立30周年記念

講習会



オール電化フェア



総会



全国大会



会員大会



創立30周年に寄せて

第4代会長 高山 英城

青年部活動に参加しはじめた20年前は、丁度バブル経済が破綻し、これまで右肩上がりの成長が当たり前だった経済から一転、現在に至るまでのデフレスパイラルが始まりどうしようもない閉塞感の真っ只中でした。その中であつても、青年部は企業のOA・FA化や高度情報化社会に対応するためのスキルアップやインターネット創世期に合わせて、マルチメディア技術（光ファイバ・インターネット）・CAD・CALS・シーケンス等の講習・訓練でいち早く時代に対応してきたと思います。

部会長になって、一番印象に残っているのは平成9年6月に全日電工連全国青年部協議会の設立に携わり、翌年11月東京の国際フォーラムで行われた全日電工連の行事「創立40周年記念第15回電気工業全国大会」で実行委員長の全日電工連副会長 関本順市理事長（当時栃電工組理事長）のご指導を仰ぎながら栃木県青年部のメンバーとともに、主催者の一員として全国からの仲間をお迎えし友好を深めたことです。

私自身、青年部活動に参加するまでは情報交換の場というものは非常に少なく、活動を通じて全国の仲間と知り合い、考え方や動向など多くの刺激を受けたのを覚えています。

今後の30年を展望しますと、少子高齢化が進み後継者格差の時代に突入します。青年部としても親会の単なる手足として動いていたのでは設立本来の目的「後継者育成」はおぼつきません。青年部諸氏の時代に則した「企画力」や「エネルギー」と、組合員諸先輩の「豊かな経験」の融合により、組合としての組織力は向上すると思います。

最後に、我が電気工業界の未来がより希望に満ちた業界になることを祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

第5代会長 中川 栄一郎

栃木県電気工業工業組合青年部会が、創立30周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。30年という長い歩みのなかで、諸先輩たちが築き上げてきた誇り高い伝統を継承しつつ、時代の変遷にも対応し発展に大きく貢献されている会員の皆様に対し、心から感謝と敬意を表します。

『共存共栄に徹する』をスローガンに掲げ、信じ合える多くの仲間と昼夜を問わず意見を交わし、助け合い、駆け巡っていたことが、ついこの間の出来事のように鮮明に思い出されます。青年期に志を共有し親交を深めた者は、必ず生涯の同志となり、後に実に大きな支えとなるものであります。

『青年は常に正しい。なぜならば、時が青年に味方をするからだ！』という一節があります。いつの時代でも若者の行動というものは非難されがちであり、思い通りに事が運ばない時もあるかとは思いますが、会員各位には心から信じ合える多くの仲間がいるわけですから、信念を持って我が道を進んでください。

そう、歴史の舵はいつの世も熱ある若者が取って来たのだから・・・

結びに、栃木県電気工業工業組合青年部会の益々のご発展と、会員皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

第6代会長 島崎 教司

栃木県電気工業工業組合青年部会創立30周年を、心よりお喜び申し上げます。また創立時にお力を尽くされました先輩諸兄を始め、関係各位そして会員の皆様のご尽力に対し深く敬意を表します。

私が青年部に入り1番の思い出は、かけがえのない仲間を作れたことでもあります。現役を卒業した今でも連絡を取り合う仲間が、県内だけではなく関東各地に出来ました。皆様もぜひ青年部会の活動を通して、仲間を作っていただきたいと思ひます。

また青年部会は、組合の未来を担う後継者育成と、業界を発展させるという使命があると思ひます。これから40周年50周年と続く強固な青年部会を築いてください。

終わりに、栃木県電気工業工業組合青年部会の益々のご発展と更なるご活躍を祈念しお祝いのご挨拶とさせていただきます。

第7代会長 栗田 勝美

平成13年に足利支部として県青年部に入会させて頂き早11年、現役青年部のうちに30周年を迎えられたことを大変嬉しく思います。今こうして、青年部員として在籍し、また安心して仕事ができるのも、業界の発展のためにご尽力頂いた先人、親会の皆様や歴代の先輩方のお陰と感謝している次第です。

さて、私もあと1年で青年部を卒業する年齢となりました。卒業を前に、最近「もし青年部に入っていなかったら今の自分はようになっていただろう？」と考える事がよくあります。もし青年部に入っていなかったら、プライベートでも付き合える沢山の先輩方や仲間達とも出会えず、仕事においては、人脈、技術、知識が乏しいため、新しい事にもチャレンジ出来ず、その現状に甘んじていたかも知れません。想像すると少し恐ろしくなりますが、私にとって青年部はそれくらい影響力があり、人間的にも非常に成長させてくれた組織だと確信しております。

歴史上の志士と呼ばれている若者達がありますが、いつの時代も、イノベーションを起こし、歴史を動かしてきたのは若者達でした。私達青年部には若さと行動力があります。次の時代に向け、積極的に県、関東青連、全日電工連の事業に積極的に参加して下さい。そこで沢山の仲間を創って下さい。たくさん情報交換をして下さい。膝を突き合わせ、どんどん飲みニケーションして下さい。困っている仲間がいたら助けあげて下さい。結果的に、これが自分にとって何物にも変えがたい『財産』となって行きます。

『成功の反対は失敗ではなく、挑戦しない事だ。』と言う考え方があります。電気工業界の未来を担う若い青年部員の皆様には、失敗を恐れず様々な事にチャレンジし、青年部の新たな時代を築き上げて欲しいと思ひます。30周年と言う節目を迎え、またこれからの未来に向け、青年部の立場から業界を見つめ、何のために青年が存在するのか？青年部はどう在るべきなのか？ここでもう一度考える機会として頂ければ幸いです。御座います。

OB代表 大塚 芳宏

青年部創立30周年、心からお祝い申し上げます。

栃木県電気工業工業組合青年部は、全日電工連主導の下、親会役員の方々が尽力され、澤井理事長時代の昭和57年1月15日に、組合本部2階会議室での設立総会を迎えることが出来ました。設立から30年の節目の年に開催されますこの式典に、OBとしてご招待を賜り大変光栄に存じます。

青年部これまで30年の歴史を簡単に纏めると、初代会長の郷間氏から岩崎氏、若林氏、高山氏、中川氏、島崎氏、栗田氏、そして現在、阿部会長と繋がっています。手探りで組織運営を始めた初代会長から、それぞれの時代時代に、沢山の困難があった事と思ひますが、皆の知恵と力で乗り切ってきました。昭和63年には北関東3県連絡協議会、平成9年には全日電工連青年部、翌年全関東電気工事協会青年部が設立され、現在に至っています。

青年部の一番よい所は、利害関係を超えて付き合う事の出来る仲間が沢山作れることです。分からない事を教えてもらったり、困ったことを相談したり、しばらく会っていなくても直ぐに会話に入り込めるそういった仲間を沢山作ってください。私の青年部時代の財産は、そういった仲間が沢山作れたことです。

結びに、青年部を経験していない方たちから、色々雑音が聞こえていますが、これからも、青年部の益々の発展と皆様のご健勝を祈念し祝辞とさせていただきます。

MITSUBISHI
三菱電機
Changes for the Better

たいせつなのは、
「生涯発電力」で選ぶこと。



家庭から産業まで、エコチェンジ

日本の屋根を考え、さらに発電量の向上へ

- セル特性の均一化により、安定した高出力を約束する212Wモジュール。
- 多彩なモジュールの組み合わせで屋根発電面積をさらにアップする「マルチルーフ」シリーズ。

日本の気候・風土を考え、耐久性の向上へ

- 雨、埃から守る「防汚フレーム」。
- 塩害から守る「3層構造バックフィルム」。
- 積雪2m以下対応モジュールをラインアップ。
- セル間隔を広げることでモジュールの耐久性を向上。



三菱の太陽光発電
DIAMONDSOLAR / ダイヤモンドソーラー



明日へエネルギーマネジメント

(お問い合わせ)三菱電機住環境システムズ株式会社 東京支社 栃木支店
〒321-0901 栃木県宇都宮市平出町3752-4 TEL028-662-6321 FAX028-663-5447
www.MitsubishiElectric.co.jp/taio 三菱電機株式会社

【販売店様向け】 オール電化ビジネスサポートWeb www.MitsubishiElectric.co.jp/lsg/all-denka

販売店様に有用な情報や、利用価値の高い販促ツールなどを幅広く収録し、ご提供しています。ご利用には登録が必要です。

電設資材総合卸商社



照明設備・空調設備・環境商品・オール電化商品・通信機器・
電線ケーブル・受配電機器・配線器具・電動工具ほか

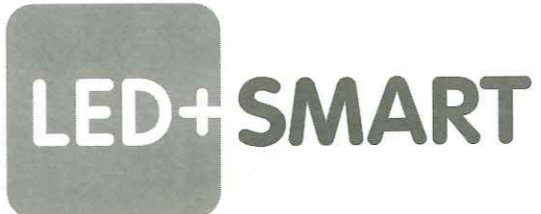
私たちは電設資材総合卸商社として、
お客様の「気持ち」に応じた商品を、
心を込めてお届けしています。

本社 〒320-0844 宇都宮市菊水町2番11号
TEL (028) 636-2751 FAX (028) 634-3419
URL <http://www.koden-s.co.jp>

古河支店 〒329-0114 下都賀郡野木町野木786-5
TEL (0280) 56-2515 FAX (0280) 57-2652

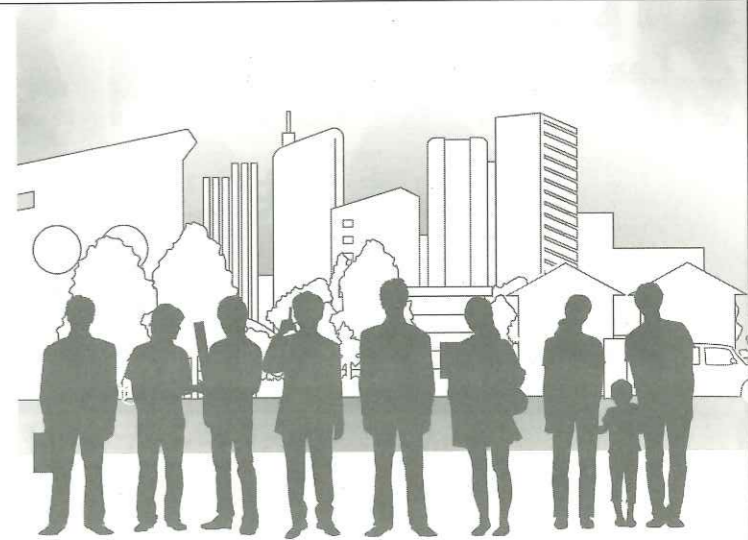
栃木営業所 〒328-0012 栃木市平柳町2丁目12番38号
TEL (0282) 27-3344 FAX (0282) 27-8780

TOSHIBA
Leading Innovation >>>



明日の“あかり文化”をつくる

東芝ライテックは、創業以来培ってきた「あかり技術」でLEDの新たな可能性を無限に引き出し、環境にやさしく、便利で心地よい「スマート」な照明を提供することで、人々の心にやすらぎと感動を与える「あかり文化」をつくってまいります。



未来に向けてLEDの新たなあかり環境の提案が始まります。

<http://www.tlt.co.jp/>



東芝ライテック株式会社

東芝ライテック照明ご相談センター(受付時間:365日/9:00~20:00受付)TEL:0120-66-1048 / 携帯電話等(通話有料):046-862-2772

東芝グループは、持続可能な地球の未来に貢献します。ecoスタイル

電設資材のベストパートナー
Shinmei 新明電材株式会社

〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-272-8
TEL048-667-5555 FAX048-653-8659
URL <http://www.shinmei-denzai.co.jp/>

新明電材・セイデンは
電設資材の総合商社です。

栃木県・埼玉県・東京都・山梨・神奈川県・千葉県・群馬県
茨城県・長野県に62拠点の強力なネットワーク



●栃木県周辺営業所●

新明電材【宇都宮営業所】	住所: 栃木県宇都宮市鶴田町966-3	TEL:028-649-2021
// 【東宇都宮営業所】	住所: 栃木県宇都宮市鑑山町2043	TEL:028-670-0151
// 【矢板営業所】	住所: 栃木県矢板市鹿島町3-31	TEL:0287-40-0377
// 【栃木営業所】	住所: 栃木県栃木市大平町大字下皆川2021-1	TEL:0282-45-1461
// 【館林営業所】	住所: 群馬県館林市上赤生田町4140-1	TEL:0276-70-7511
// 【古河営業所】	住所: 茨城県古河市常盤町16-23	TEL:0280-31-3933
// 【下館営業所】	住所: 茨城県筑西市小川1529-2	TEL:0296-26-7511

●栃木県外営業所●

埼玉県	※大宮	※埼玉電設	※熊谷	※川越	※川口	神奈川県	※相模原	※横浜
※草加	※幸手	※坂戸	※新座	※南川口	千葉県	※柏	※松戸	※船橋
※三郷	※鴻巣	※春日部	※東松山	※浦和	群馬県	※前橋	※桐生	※高崎
※狭山	※深谷	※富士見	※所沢	※秩父	※藤岡	※渋川	※伊勢崎	※伊勢崎
※八潮	※特販	※埼玉住設	※練馬	※瑞穂	※群馬電設	※新前橋	※群馬住設	※群馬住設
東京都	※板橋	※東京住設	※練馬	※瑞穂	茨城県	※水戸	※水戸東	※土浦
※小平	※足立	※練馬	※瑞穂	※立川	※神栖	※石岡	※龍ヶ崎	※日立
山梨県	※甲府				長野県	※佐久		※常総

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

共に前進、共に繁栄 電設資材の総合商社

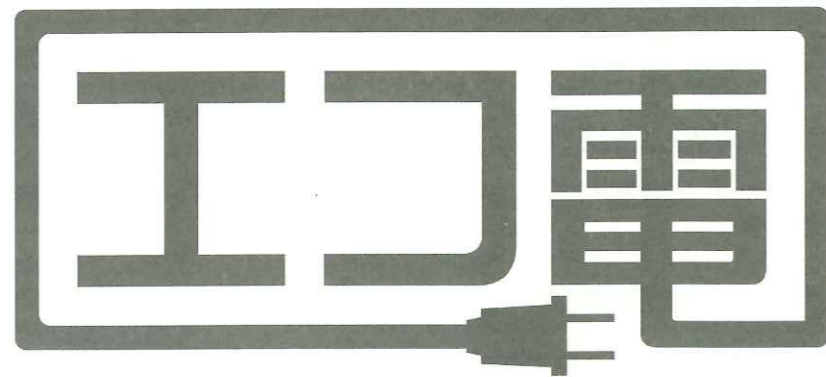
東芝電材マーケティング株式会社

東芝グループは、持続可能な地球の未来に貢献します

本社 〒320-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央3-4-36
 栃木支店 〒321-0934 栃木県宇都宮市築瀬3-11-11
 TEL 028-634-3261 FAX 028-634-3265

全国 126 拠点 <http://www.tsdm.co.jp>

LED照明／太陽光発電／空調／小型風力発電システムの明電です。



明電はエコな電気、やっています。

明電産業株式会社

本社 / 空調部 / 環境開発部 / 住宅開発部 〒320-0862 栃木県宇都宮市西原 3-2-5
 TEL: 028-610-1010 FAX: 028-633-4657

■那須塩原営業所 那須塩原市東三島 6-393-26 ■鹿沼営業所 鹿沼市流通センター 36 ■真岡営業所 真岡市台町 2855-6
 ■小山営業所 小山市大字犬塚 833-2 ■佐野営業所 佐野市大橋町 3213-15 [ホームページ www.meidens.com](http://www.meidens.com)

SOLAR POWER INNOVATION



地域で電気を創り、地域で上手に電気を使う。
 そんなご提案をしたいと思っています。

太陽光発電は、おまかせください。

販売、施工実績：住宅用約3,300件 産業用約300件 | メガソーラー事業着手(栃木県内4ヶ所)

JASDAQ 上場企業です。

藤井産業

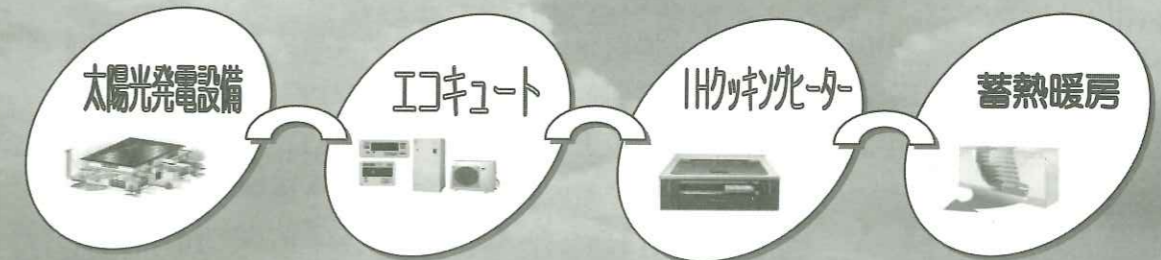
0120-157-221

〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地 41 番地 3

通話無料 平日/午前9時～午後5時(土・日・祝日は除く)

※1.※2.：2012年5月現在の実績件数

〈電気設備と住宅設備の融合〉
 オール電化住宅をサポートします



岡田電気産業株式会社

本社	福島県いわき市平谷川瀬明治町27	0246-25-6111
宇都宮	栃木県宇都宮市西川田町上原940-1	028-645-9111
宇都宮東	栃木県宇都宮市平出町3655-2	028-660-6061
鹿沼	栃木県鹿沼市茂呂北野2621	0289-63-5511
小山	栃木県小山市城北2丁目13-2	0285-21-1103
栃木	栃木県栃木市大森町449-5	0282-31-3331
黒磯	栃木県那須塩原市豊浦南町83-128	0287-73-2662

東日本に広がるネットワーク

(電材営業所)
 福島県 13ヶ所 新潟県 5ヶ所
 茨城県 16ヶ所 東京都 2ヶ所
 千葉県 4ヶ所 埼玉県 4ヶ所
 神奈川県 1ヶ所 山形県 1ヶ所
 (住設建材営業所) 14ヶ所

矢板支部

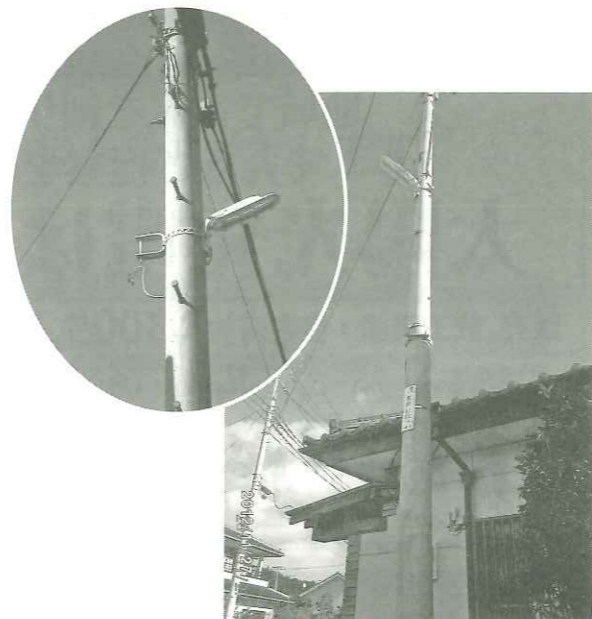
矢板市防犯灯をLEDへ

本年度、私たち矢板支部では、矢板市で実施しているESCO（エスコ）事業の一環で蛍光灯型防犯灯を消費電力が少ないLED型に取り換える工事を電気工事組合の矢板支部員皆様をお願いしたいと依頼を受け、支部長一人の即決はできない為、支部定例会に凶り賛同を得て請負うことになりました。

栃木県内では初めての取組みです。

関係者と何度も打合せを重ね、矢板市内2010ヶ所を64行政区で担当の割り振りを行い、地図をもとに組合員各社、担当地域へ7月より交換工事を実施しました。工事が進むにつれ、地図と現場の電柱番号の相違があったりと、多々不都合が出て頭を悩ませることもありました。その都度、関係者担当と連絡をとり協議し解決策を出し合いながら、予定の3か月で工事が完了。

支部組合員が協力し合いながら矢板支部が団結し、1社1社が身近に感じられた3か月でした。支部長としてとても良い経験ができ勉強させて頂きました。矢板支部員の皆様ご苦労様でした。



小山支部

上半期終了時の中間監査

小山支部では他支部同様に4月に決算監査を実施しておりますが、そのほか10月に中間監査も実施しております。

中間監査では、年度の上半期を終了した時点において、出納帳、預金・現金、領収書などを元に、上半期の収支などが適切に執行されていたかを審査するもので、10月17日に行われた監査では、三役や会計幹事が、監事に収支伝票・出納帳・預金通帳など、細部にわたって説明を行い、各会計の監査が慎重に行われました。

監査結果は適切との講評をいただき、11月の定例支部会において、監事から支部員に中間監査報告として報告されました。

次号の支部だよりは 佐野・烏山支部 となります。



～まちみせ紹介～

氏家駅周辺

●ホテル 清水荘

〒325-0072 栃木県さくら市氏家2433
TEL 028-682-1122



●お店情報！

創業66年の信頼で、安心価格でご提供。
親切・丁寧・綺麗をモットーとしています。
氏家駅から徒歩3分 立地良好！
駐車場 50台完備
マイクロバスにて無料送迎（10名以上）
宿泊、宴会、会議、披露宴、祝事、法事などすべてに対応できます。



オススメは **ランチ!!**
日替わり 680円
小鉢・デザート・コーヒー付 ↓
ランチタイム 11:30~14:00
(日曜がお休みです。)



テーブル、座敷(掘りごたつ)の計40席あります☆
居酒屋感覚で気軽に宴会が楽しめます(*^v^*)

Access
徒歩：氏家駅より徒歩3分
車：国道4号を北上し、川岸交差点を右折し、県道239号へ。
次に、氏家交差点を左折し市道181号へ。
そして上町を左折、氏家駅方面へ



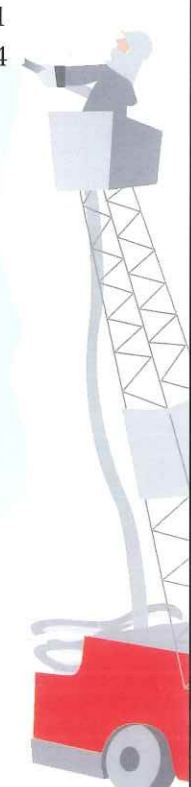
【助】栃木県消防設備保安協会 からのお知らせ



〒320-0032
宇都宮市昭和1-2-16
栃木県自治会館3階
電話 028-625-4611
FAX 028-625-4614

消防設備業等関係者実務研修会に参加をどうぞ!!

- 目的**
県内の消防設備関係者並びに消防行政の担当者が一堂に会し、今日の消防行政の動向を把握すると共に消防設備等の設置及び維持管理等に関する技術研修を通して消防関係者の資質向上を図ることを目的とする。
- 日時** 平成25年2月22日(金) 午後1時30分～4時30分(受付：午後1時から)
- 会場** 栃木県自治会館大会議室(宇都宮市昭和1-2-16)
- 対象** 点検表示登録会員、消防設備保安協会会員、消防設備業連合会会員、消防関係者及び消防職員など
- 日程**
 - (1) 予行政の動向について 午後1時30分～2時20分
講師：消防庁予防課 総務技官 阿部 俊太郎 氏
 - (2) 消防用設備等の奏功及び事故事例 午後2時30分～3時20分
講師：助日本消防設備安全センター
企画研究部 違反是正支援センター 次長 北村 芳嗣 氏
 - (3) 消防設備等点検報告の提出時における留意事項 午後3時30分～4時30分
講師：宇都宮市東消防署 予防グループ 予防係長 菊地 秀光 氏
- 受講料** 無料
- 申込等問い合わせ先** (助)栃木県消防設備保安協会 (電話：028-625-4611)



5200_{lm}

4000_{lm}

2500_{lm}

2000_{lm}

シンプルという個性。 LEDベースライトの新定番、誕生。

デザイン。使いやすさ。省エネ性。そして価格。
パナソニックが培ってきた技術とアイデアで、
これからのスタンダードとなる、
これまでにないベースライトを開発。
光の質を高め、よりよい空間環境づくりに貢献します。

4000_{lm}タイプなら、
約1.8年でトータルコストは蛍光灯器具とほぼ同等[※]。



組み換え可能な
電源内蔵型LEDユニット「ライトバー」を搭載。
ライトバーだけの組み換えで明るさを変えられ、
空間の用途変更にも柔軟に対応。
1台の器具で、4種類のライトバーと組み合わせできます。

天井にすっきり納まるデザイン。
器具表面にねじやラッチが無い*シンプルなデザイン。
既設器具に合わせた設計なので、交換後に目立つ
設置あとの汚れもカバーでき、キレイに仕上がります。
*直付型の場合のみ。◎品番・製造年月日により、器具幅が異なります。

一体型LEDベースライト iDシリーズ EVERLEDS

エバーレズ

※当社従来蛍光灯器具FSA42001F VPN9(2012年度機種)とiDシリーズ5200_{lm}タイプ(直付XL955SFV LE9、器具本体NNFK90515、ライトバーNNU601005 LE9)と4000_{lm}タイプ(直付XL955PFV LE9、器具本体NNFK90515、ライトバーNNU500005 LE9)との比較。電気代単価:21円/kWh(税抜)、年間点灯時間3000時間、従来蛍光灯器具の交換費用(器具代・ランプ代)を含む。工事費は含まれておりません。